

JAしまねびより 2017 11

November Vol.20

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 みかん」 隠岐どうぜん地区本部



Naomichi



焼火神社 (隠岐郡西ノ島町)

島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再生見!!
 直撃・生産者インタビュー！



みかん作りのために1ターンしてきた丹後さん(右)と白石さん

【海士町 みかん】

11月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町の最南端に位置する崎地区へ1ターン、みかん栽培の再生に挑戦している、丹後貴視さん、白石宗久さんにお話を伺ってきました。



潮風いっぱいを受ける丘陵地に定植された島育ちの苗

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

崎地区のみかん再生とは、 どういうものですか？

崎地区では昭和30年代からみかんの生産が始まり、最盛期の40～50年代には生産者十数人で10ヘクタールを上回る栽培面積で生産、おもに隠岐郡内で販売されていました。崎地区は、海に面して日当たりも良く、甘みと酸味のバランスの取れた美味しいみかんが実り、通称「崎みかん」として住民からずっと愛されてきました。しかし外国産オレンジの台頭や栽培農家の高齢化・後継者不足等で、50～60年代に多くの農家が生産を辞め、みかん畑には杉や松(ひのき)が植林されました。近年は高齢の生産者4人、栽培面積0.4ヘクタールまで減少し、崎みかんは消滅の危機にありました。こうした状況の中、海士町が地域起こし協力隊の制度を活用し、みかん農家を募集。私たちはそれに応募、1ターンしてきました。海士町の皆さんはもともと、みかんが大好きで、食べたいという要望も多いことから、平成25年に「崎みかん再生プロジェクト」

収穫できるみかんの木は現在、引き継いだ約1ヘクタールの畑で100本、年間8トン前後収穫しています。プロジェクトがはじまって、平成26年に400本、27年1,200本、28年1,800本を定植しました。おもな品種は昔から育てられてきた興津早生(おきつわせ)です。現在は2カ所で栽培面積延べ4ヘクタール、合計約2,800本の苗木が育っています。みかんは苗木を植えてから3年で実がなることから、順調に進むと平成32年の東京オリンピック時には現在の3倍程度の収穫が期待できま

現在はどのような状況ですか？



崎みかんの再生は島でも注目のプロジェクト

として活動を開始しました。

す。最終的には定植した本数で、100トン前後の収穫量を目指しています。



日本海を見下ろす南向きの斜面に広がるみかん畑

みかん栽培をはじめて大変なことなどありますか？

まず何よりも大変だったことは、はじめての就農ということに加え、みかん栽培自体、右も左も分からない状態からスタートしたことです。

当初、瀬戸内海の大崎上島（おおよそかみじま）へ栽培技術研修に2週間あまり行き、その後もアドバイスをいただいています。土壌環境や気候も違います。生育させるため、何が正解で、何が間違っているのかもわかりませんでした。夏場の草刈りが特に大変で



みかん作りの魅力や課題を熱く語る白石さん

ですが、いつ刈ったら良いか、どれくらい草が伸びたら刈れば良いのか、どれくらいのか、サイクルで刈れば良いのか、試行錯誤しながら一歩一歩、少しずつ経験を積んで前に進んでいます。隠岐牛の牛糞を活用した堆肥（たいひ）や、冬場の防寒対策として木の根元に海藻やウニの殻などを敷き詰めたり、ワラで作った衣を被せたりと、昔ながらの島の知恵を地元の方から教えても



昔ながら島ならではの工夫を聞き、取り入れ、実践

らい実践しています。移住し就農してからざっと5年になりますが、正直、こんなに大変だとは思いませんでした。ただ、海士町役場、JAしまね、地域の皆さん、色んな人達が親身になって明るく協力してくださり、支えてくださるので、使命感が湧き続け、大変ながらも楽しく、とてもやりがいを感じています。



みかん作りの拠点となる「旧崎小学校」

今後の抱負や展望を聞かせてください。

苗木を大切に育てながら、なるべく早く生産体制を確立し、収穫量を増やしていきたいです。まずはお世話になった地域の皆さんに復活した「崎のみかん」をたくさん食べていただきたい。収穫規模が拡大すれば将来的には人員も必



みかん畑は、誰でも入りやすい環境を目指して整備が続けられている

要となってきました。そのため、女性でも就農できる体制作りにも力を入れ、急斜面に木が立ち並ぶのではなく、段差をなるべく緩くして働きやすい農場作りにもこだわっています。島の皆さん、島根全体、県外への出荷へと、この昔懐かしい美味しい「崎のみかん」を多くの方に味わっていただきたいと夢を描いています。



みかんを収穫する島の子どもたち

海士町 みかん 一口メモ

みかんは冬でも葉をつけている常緑樹で、生産は気候に大きく左右される。年間の平均気温が15℃以上で、最低気温マイナス7℃が限界とされる。和歌山や愛媛、静岡などで盛んに生産されている。海士町の崎地区は冬場マイナス6℃まで気温が下がり、販売目的のみかん栽培では、日本最北端の地と言える。海士町の中でも崎地区は冬と夏の気温差が激しい。厳しい環境の中でたくましく育ったみかんは、薄皮で身が詰まっており、甘みと酸味のバランスが絶妙で美味しい。



雲南

大人気の加工餅 製造ピークを迎える

雲南地区本部の人気商品の1つ「仁多もち」「飯南もち」の製造が最盛期を迎えました。祭事や年末年始用の「ひかり餅」と「粉餅」を製造しており、子どもからお年寄りまで味わえる「こだわりの味」を届けています。

同地区本部では、奥出雲もち加工場と頓原もち加工所の2か所でもち加工を行っており、9月から来年3月頃までに年間300トンの製造を見込んでいます。

この加工餅のこだわりは「搗(つ)きたて、杵つき」製法。精米したての管内産もち米を100%使用し丁寧に搗きあげられた餅は、食べた時の滑らかさやほど良い粘りと歯切れが特徴。管内のAコープ店舗や産直の他にも、関東・関西地方の百貨店やスーパーなどでも販売しています。

同地区本部営農部農産加工課の福田忠課長は「生産者の思いがこもったもち米を、自慢の製法で加工している。こだわりの餅を皆さんにお届けしたい」と話しました。



袋詰めされた餅を箱詰める職員

くにびき

八雲農縁隊が休耕田の草刈り

農家が抱える課題の解決に取り組む「八雲農縁隊」が10月11日、八雲町内にある休耕田の草刈りを実施しました。メンバーは自前の草刈り機で手際よく雑草を刈り取りながら、汗を流しました。

同隊は、八雲支店運営委員会(山根盈樹委員長)のボランティア活動の一環として、平成25年に発足。農家の高齢化が進み、維持管理が難しくなった農地が増える中で、地域住民から「何とかしてもらえないか」との要望を受けて結成されました。「地域との縁を結ぶ」という思いを込めて、農縁隊と名付けて、同町内を中心に草刈りなどの活動を展開しています。

当日は、運営委員と支店職員ら6人が参加。約35アールの休耕田のあぜ道には、セイタカワダチソウやススキなどの雑草が生い茂っていましたが、2時間ほどで全ての草を刈り終わりました。山根委員長は「草刈りをしてほしいという要望が増えている。他の組織との連携を模索しながら、現在の活動内容を見直さないといけない」と話しました。



雑草を刈っていく農縁隊のメンバー

隠岐

隠岐のこだわり米 「島の香り隠岐藻塩米」

隠岐地区本部では、隠岐の島町産のこだわり米「島の香り隠岐藻塩米」のブランド化に向けて、生産者と一緒に取り組んでいます。

この米は、平成15年からコシヒカリでの試験栽培を経て、現在は首都圏を中心に出荷し、また地元の飲食店などへも供給。平成25年からは、こだわりのお米屋さん「(株)スズノブ」の西島豊造社長、「(株)はくばく」和穀の会事業部の方々にアドバイザーとしてご協力いただき、本年度は18人の生産者が約40ヘクタールのほ場で栽培しています。

現在は、より高いレベルでの品質の統一や食味の平準化を進めるため、肥料の無償供給やライスセンターでの全量最終調整の採用など、これまで以上の品質で消費者へお届けできるよう取り組んでいます。

平成28年からは、安定して高品質な「きぬむすめ」での藻塩米栽培も本格化しており、本年度は3人の生産者が「美味しまね認証」を取得し、1.95mmふるい目を使用した「島の香り隠岐藻塩米特選きぬむすめ」として1,049袋を出荷しました。



やすぎ

やすぎ恋花まつり開催

やすぎ花卉部会は10月7・8日の2日間、安来市中海町の道の駅あらエッセで「やすぎ恋花まつり」を開催し、生産者が市内外にやすぎの花をPRしました。安来市は県内有数の花の産地で、同部会では72戸の農家が生産に当たっています。

イベントでは、安来産の色とりどりの花を使ったフラワーアレンジメントやDIYガーデニングの無料体験、地元幼稚園・保育園児が描いた花の絵展示、消費者による花の人気投票など、華やかな会場に多くの人々が訪れました。アレンジメントに参加した児童は「去年も参加したけど、きれいなお花をいけることが出来て楽しい」と話しました。

同部会の小池隼己部会長は「今後も花の品質向上を図りながら、イベント等を通してやすぎの花の知名度アップと消費拡大を目指していきたい」と意気込みました。



斐川

JA女性部が 園児たちと芋ほり体験

10月10日、JAしまね斐川女性部は食農教育の実践として、東部保育園、荘原保育園、荘原幼稚園の園児たちを招き、5月に一緒に植えたサツマイモの苗「紅はるか」700本の収穫作業を行いました。当日は天候に恵まれ、秋晴れの下、女性部と園児たち合わせ総勢100人での作業となり、大変にぎやかな芋掘りとなりました。

今年は芋の出来が良く、大きいものが多く、園児たちも笑顔で収穫し「見て見て～、大きな芋が採れたよ」「自分の顔と同じくらいだね」と喜んでいました。収穫を終えた後で、園児たちは女性部が用意した蒸かし芋を美味しく食べていました。収穫した芋は保育園、幼稚園に配られ焼き芋にされる他、女性部の活動にも利用される予定です。



収穫した芋を前に記念撮影

隠岐
どうぜん

家の光クッキング・フェスタ ～伝えたい島の味・ふるさとの味～

隠岐どうぜん地区本部は海士町中央公民館で10月22日、同地区本部管内では初めてとなる「家の光クッキング・フェスタ」を開催しました。

「島外から来ている高校生に、女性部と一緒に調理して島のおいしい味をおぼえて帰って欲しい」という扇谷光恵女性部長の願いにより、隠岐島前高校の寮生にも参加してもらいました。

料理研究家の枝元なほみ先生の指導により、前日から準備した地元食材をたっぷり使った先生考案のレシピ4品と、寮生考案のレシピ1品を作りました。また、米消費拡大運動「ニコニコおむすび大作戦」の一環として「隠岐牛むすび・乾燥ワカメのふりかけおにぎり」の2種類を作り、とても美味しいとの声がありました。

そのほか、枝元先生による「種子法廃止 タネがあぶない ～日本の食と農を守ろう」と題した講演や、家の光の読書会も行い、台風接近で悪天候の中でしたが、笑顔で元気になった一日でした。



石見銀山

女子大・シニア講座が 米検査見学

石見銀山地区本部のJA女子大学とシニア講座菜根館(さいこんかん)の受講生30人が、10月12日に地域の米作りについて学びました。

一同はJAの米倉庫(大田市久手町刺鹿)で、当日出荷された米の検査に立ち会い、ライスセンターを見学。案内役の農産課吉川崇課長から説明を聞いた後、検査員が無作為に米を抜き取り、米の状態を目視で確認し、等級をつける作業を見学しました。見学後は地区本部に帰り、JAしまね石見銀山女性部フレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が準備した、「つや姫」のおむすび、豚汁で昼食をとりました。

JA女子大学とシニア講座菜根館では、JAの基幹的作物である米について学ぶ講座を毎年のカリキュラムに入れていきます。普段一般公開していない米検査の様子やJAの米倉庫内を見学することが、地元産米のファン作りにも一役買っています。



検査の様子を見る参加者

出雲

島根きのご祭り初開催

島根きのご生産振興会は10月15日、出雲市のラピタ本店で、「島根きのご祭り」を開きました。同会から(有)奥出雲椎茸、田中しめじ工場、JAしまね出雲しいたけ部会が出店し、菌床生しいたけや舞茸、しめじなどを販売。県産の各種きのごを使用したきのご汁の販売や、きのごの展示なども行われました。

同会は県産きのごの増産、品質向上などを目的に平成25年に発足。県内の生産者15団体で構成されています。一堂に会し消費者へPRするイベントとして、きのご祭りを今回初めて企画しました。県林業課統括林業普及員の杉原雅彦さん(同会事務局)は「振興会があることを皆さんに知っていただき、県産きのごをPRしていきたい。第1回が開催できたので、今後も継続していきたい」と話しました。

当日は試食販売も行われ、しいたけや舞茸が焼ける香ばしい匂いに多くの人が集まりました。また、しいたけマスコットキャラクターの「サンマッシュくん」も登場し会場を盛り上げました。



各団体が試食販売でPR

西いわみ

西いわみメロン部会 「アールス初出荷」

西いわみ地区本部では10月9日、秋作のメロン「アールス」の出荷が始まりました。

特産のアムスメロンや春作トマトの後作として栽培しており、7月上旬から中旬にかけて種をまき、7月下旬から8月中旬に定植したものが収穫期を迎えました。

同地区本部の営農経済部担当者は、「定植期からの天候に恵まれ、玉太りやネット張りは上々の出来となった」と話しました。

当日は益田市飯田町のJA多品目選果施設の12戸の農家が950箱（一箱8キロ）7.6トンのアールスメロンを持ち込みました。

出荷は11月上旬までの約1ヶ月、主に大阪市場へ出荷します。JAでは今年度の計画を出荷量132トン、販売金額を6,200万円としています。



島根おおち

「ふれあい農園」芋掘り交流会

島根おおち青年連盟、女性部、島根おおち地区本部の3者が協力し、10月10日、邑南町中野地区の「ふれあい農園」で保育園児を対象に芋掘り交流会を開催しました。管内10保育所から園児112人が参加し、青年連盟が園児らと共に6月に植えたサツマイモを収穫し、女性部が昼食会を開きました。

今年は、夏場の天候が良かったことから生育が良く、サツマイモが大きく育ち、園児らは、盟友の手を借りながら力いっぱい掘りました。昼食会では女性部員が、収穫したサツマイモを使って、サラダや団子汁などを作りました。また今回は同地区本部で生産している石見高原ハーブ米の新米を用意し、ラップに包んだご飯を音楽に合わせておにぎりにしました。

青年連盟の玉川幸司委員長は、「芋ほり交流会は今年で13年目を迎えました。今後も青年連盟、女性部、JAが協力し、子どもたちが土に触れ、野菜について知る機会を提供することで、地域の作物を知り、農業の良さを伝えていく活動を進めていきたい」と話しました。



昼食会でメニューについて説明する女性部員

本店

しまね子育てフェス inいわみ開催

JAしまねは10月28日、浜田市金城町のふれあいジム・かなぎで「しまね子育てフェスinいわみ」を開きました。JAの利用者だけではなく、幅広く地域の皆さまの子育てを支援することを目的に開催。今年2月の松江市くにびきメッセでの開催につづいて2回目となります。台風が近づく中、雨模様での開催でしたが、約8,000人の親子連れに会場いただきました。

メインステージでは、アンパンマンや仮面ライダー、プリキュアのステージショー。イベント会場では、輪投げやシューティングビンゴなどの縁日コーナー、ミニ新幹線やトイレールなどのアトラクションを行い、会場は子どもたちの歓声でとても賑わいました。

JAでは今後もこのようなイベントの開催などを通じて、出産・育児の支援や地域貢献の取り組みを行ってまいります。



縁日コーナーで遊ぶ子どもたち

いわみ中央

地元の食材で秋を満喫

JAしまねいわみ中央女性部弥栄（徳田マスエ部長）は10月11日、浜田市弥栄町長安本郷にある林友館で1日農家レストランを開きました。

バイク方式のランチに、地元の住民はもとより、多方面からも来場されて会場はいっぱいになり、約100人が秋を満喫しました。

徳田部長は「本日の農家レストランは、地元の食材がほとんどで、収穫した野菜やお米そして、山菜もすべて女性部が育てたものです。田舎料理をどうぞゆっくり召し上がってください」と挨拶しました。

秋の食材をふんだんに使い、黒米おはぎやごみ酢味噌和え、そうめん瓜やさつま芋の天ぷら、手作りこんにやくの田楽など珍しいメニューが並びました。来場者は「毎年農家レストランを開いてほしい。田舎料理が食べられて嬉しい」と話し、大好評でした。



ぎゅ〜っ と根 島大産直市 2017

12月9日(土) くにびきメッセ 多目的ホール 9:30~15:00

駐車場 旧県立プール跡地広場 (約340台)

生産者&JAが
島根農業の
魅力を伝えます♪

飲食スペース
をご用意
いたします!



島根県5高校による
“えんむすびショップ”

松江農林高校、出雲農林高校
邇摩高校、矢上高校
益田翔陽高校

着先200名様

アンケートに答えて
“たまご”をもらおう!
たまごの販売もあるよ!

杵つき餅
実演販売



地産地消の
あったか〜い
“とん汁”販売
1杯100円
11:00~
(開始予定)

島根県産
牛乳の
試飲コーナー

【協賛出店】
■島根ワイナリー ■JAアグリ島根

〈お問い合わせ先〉

JALしまね営農対策部担い手対策課 0853-25-8142

JAバンク
マスコットキャラクター



©ちよリス

〜担い手農家とTACがつくる島根の農業〜

同時
開催



アグリミーティング 2017 in くにびきメッセ

会場: くにびきメッセ 大展示場 9:30~15:00

主催: JALしまね JA全農

※記載の催しの内容および開催時間等は予告なく変更となる場合がございますので予めご了承ください。※記載のイラスト等は全てイメージです。

島根フェアで地元農産物をアピール!!
スパーク中山店、浜田店で開催!!



いわみ中央地区本部は、近隣の島根おち、西いわみ両地区本部とともに10月21日(土)スパーク中山店・浜田店にて島根フェアを同時開催しました。

当日は、当地区本部では、あいちゃんキャベツをはじめ筑陽なす、菌床椎茸、葉ネギ、サラダ水菜、トマトジューズの販売に努めました。

当日の天候は、台風の影響で雨が降り、来店者はいつもより少なかったですが、来店された方は、定期的の開催とあって喜ばれていました。

今後も3地区本部合同で

継続して開催していきます。同時に「いわみ中央の農産物」を広くPRして生産者の所得向上に寄与していきます。



磨かれた枝の競演
島根県種畜共進会

10月21日(土)、松江市宍道町の中央家畜市場において島根県種畜共進会が開催されました。種畜共進会は県内の家畜改良を促進するとともに、その意欲高揚を図ることを目的として開催されるもので、出品家畜の展示、審査をする



他、「しまね和牛」の消費拡大に向けての焼肉などの催しがあります。いわみ中央地区本部管内からは、選抜された1頭の黒毛和牛が出品され、生産者をはじめ関係機関が応援・見学に参加しました。共進会当日まで出品者は愛牛が万全のコンディションで出場できるように慎重な飼養管理に心がけられました。出品家畜は各部門の審査基準(黒毛和種は発育、体型、資質、品位等)により審査され、管内の出品牛の成績は別表のとおりとなりました。

また、当日は平成29年度乳質改善共励会の表彰授与も行われ農事組合法人新生牧場(江津市)が受賞されました。

管内出品牛成績

名号	地区	出品者(敬称略)	授賞
みつただ7号	弥栄町	佐々木祥二	優良賞

管内出品牛成績

授賞	名号	地区	出品者(敬称略)
優秀賞	かつこ9号	弥栄町	佐々木祥二
	あまてらす号	旭町	藤本 邦弘
	さくら7号	弥栄町	佐々木祥二
	まつとうめ号	旭町	樋口 誠二
優良賞	こうき号	浜田市	長田 長正

優秀雌子牛が勢ぞろい! 西部地区子牛共進会



10月27日(金)西部地区畜市場(益田市遠田町)において、平成29年度西部地区子牛共進会が開催され、当地区本部から出品者をはじめ関係機関が応援・見学に参加しました。

子牛共進会は、発育、体形、資質などのほか、子牛らしさが評価の対象となります。いわみ中央地区本部管内からは5頭の雌子牛が出品され、別表のとおり成績となりました。



あぐりニュース

マイナーからメジャーへ！ 菌床平茸出荷目合わせ会開催



菌床平茸生産組合は、平成29年産の出荷に向け、目合わせ会を10月24日（火）、JA野菜集出荷施設（浜田市金城町）で開催しました。担当者からは気象状況や出荷調整方法などについて報告があり、当日は実際に現物を参加者全員で目合わせし、平茸の傘の大きさや形、表面の状態、パック詰めの方法などを確認しました。市場からは（株）浜田青果にお越しいただき、市場情勢や今後の販売について意見交換を行いました。

菌床平茸は空調などを使用しない自然発生で、今年産は、夏から秋にかけて、気温が下がったことから出荷時期は例年並みとなり、10月末日から本格出荷が始まります。新たな栽培者を加えたこともあり出荷量は昨年より増加する見込みです。



今年産に向けて！菌床椎茸出荷目合わせ会開催



いわみ中央菌床椎茸生産部会は、今年産の出荷に向け、目合わせ会を10月24日（火）、JA旭支店（浜田市旭町）で開催しました。担当者からは気象状況や出荷調整方法などについて報告があり、当日は実際に各等級の現物を参加者全員で目合わせし、どの菌床椎茸がどの規格品に入るか確認をしました。市場からは、（株）東亜青果、（株）広印広島青果、（株）浜田青果の3社にお越しいただき、市場情勢や今後の販売について意見交換を行いました。

また、今回は、認知度向上並びに消費拡大を目的に「きのこ収穫祭」を11月2日（木）に開催する予定です。さらに、出荷先である米子・広島・浜田の小売店へ販売促進会に出向き、PRを行います。今年産は、昨年より夏から秋にかけて、気温が下がり、菌が活発に動いたことから出荷時期は早くなり、9月中旬より初出荷がありました。また、10月中旬より本格出荷が始まり、県内外市場に出荷を行う予定です。



Aコープみすみ店頭産直市 地元農産物をPR！



いわみ中央産直振興協議会三隅支部（支部長 峠田 等 会員81名）は、10月13日（金）Aコープみすみ店において、第3回店頭産直市を開催し、地産地消運動の取組みとして地元農産物のPR活動を行いました。今回は、前々日にチラシの折り込みを行い集客に努めました。当日は、峠田支部長、串崎副支部長が消費者との対話で商品の説明をしながら販売に努めました。3回目の開催とあって、徐々に来店者も定着しはじめ、消費者からは、「今度、いつしんさるんかな？」との声もあり、賑わいました。産直振興協議会三隅支部では、消費者の声に答え、12月に開催することを約束しました。

教えて野菜作り!

2017年11月号

秋の収穫シーズンです

少しずつ気温も下がり、冬に向かって栽培できる野菜も限られてきます。しかし、11月は7~9月に種まきをした葉物野菜や芋類などの収穫期です。大方の野菜はこれからは種まきや苗の植え付けは難しいので、畑の作業はゆっくり出来ますが、小松菜、チンゲン菜、シュンギク、ホウレンソウ、タアサイ、小カブ...と色々なものの収穫時期でもあります。少しずつ収穫して晩秋の味覚を堪能しましょう。

サヤエンドウ・スナップエンドウ・グリーンピースを育てる

マメ科：原産地 地中海沿岸・中央アジア



これからの冬の寒さにも強く、育てやすい作物、エンドウマメを育てませんか? 少しの防寒対策をすれば栽培しやすい野菜です。

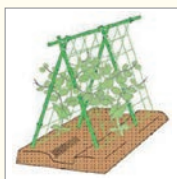
○エンドウ豆についての基礎知識です。

- ・未熟でやわらかいサヤを食べるサヤエンドウは普通キヌサヤといわれています。
- ・中の実 子実を食べるグリーンピースを実エンドウといいます。
- ・実の子実をサヤごと食べるスナップエンドウもあります。

そして、皆さんからよく、スナップエンドウ・スナックエンドウどっちが本当か?との声がありますが、スナップエンドウとして輸入されてきた品種を、日本で販売するメーカーが、呼びやすい名前にと、スナックエンドウとしたために、スナップ・スナックが共存するようになったようですが、どちらも同じものです。しかし、現在はスナップエンドウに統一されているようです。

1) 土づくり・畝立て

畑は2週間前までに苦土石灰を散布しよく耕しておく。(土壌酸度の調整)。1週間前になったら完熟堆肥と元肥を入れて土とよく混ぜ、畝幅60cm、高さ10cmの畝を立てます(全面施肥)。畝を立てたらその上に黒マルチを張ります。



(施肥例 1㎡当り)

肥料	元肥	追肥		
		1回目	2回目	3回目
苦土石灰	150g	開花 始め	開花後 20~30 日頃	開花後 50~60 日頃
完熟堆肥	3kg			
野菜美人	80g	40g	40g	40g
高度化成S604				

2) 種まき・植え付け

エンドウは通常種をまいて、幼苗で越冬させ、4~6月頃に収穫をします。幼苗の頃(本葉2~3枚)が最も寒さ強いので、越冬するときに苗が大きくなり過ぎないように種まき時期には注意しましょう。大きく成長するほど寒さに弱くなります。

種まきは10月下旬~11月下旬頃までに行います。畝幅60cm、株間30cmで、種は1箇所1粒の点まきとし(覆土は1~2cm)、発芽後、本葉が出たら1箇所2本になるように間引きます。ポット育苗の場合は、本葉が2~3枚になったら2本立ちのまま定植をします。

3) 支柱立て

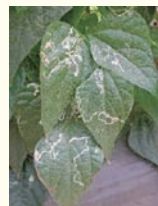
翌年の3月頃、草丈20~30cm程度に成長したら、つるあり種は背が高くなるので2m程度、つるなし種は1m程度の合掌の支柱を立てネットを張ります。

4) 追肥

植え付け後は元肥の栄養で冬の間を過ごしますが、翌年開花始め、開花後20~30日頃、開花後50~60日頃の3回を目安に追肥を与え、合わせて土寄せも行います。

5) 病害虫

ハモグリバエ、ヨトウムシ、葉カビ病などの発生が予想されます。殺虫剤はアファーム乳剤、殺菌剤はロプラール水和剤などが有効ですが、さび病などは通風の不良や湿度の高い箇所で発病するので、排水を良くし、少し高畝にするのも大切です。また、こまめに整枝をしましょう。



ハモグリバエ



葉カビ病

6) 収穫

収穫の時期は種類によって違います。

- ・サヤエンドウは実が目立つ前、開花後15日前後。
- ・スナップエンドウは実が太ってきた開花後25日前後。
- ・グリーンピースは開花後30~40日程度、実が十分肥大し、サヤにしわが出始めた頃。

※ポイント

つるが伸びて、込んで来たら孫づるを摘み取って、日当たりや風通しを良くします。親づると子づるには花が多くつきますが、孫づるにはあまり花が付きません。





西部農林振興センターからのお知らせ

おいしいは安全の積み重ね 美味しまね認証はその証

農産物の安全性について、生産者側でどのような管理がされているかご存知ですか？

「結果管理にもとづく品質保証」

- ・生産組合の栽培基準に基づいた生産・管理・栽培管理記録の実施
 - ・出荷時のサンプル調査を実施
- 一つのサンプルが大丈夫だから、その他も「大丈夫」だろう・・・



本当に??
 ▲事後対応型の取り組み
 ▲全ての農産物を検査できない

このような不安を解消する新しいチェック方法が出来ました!!

農産物の安全性を確保するための方法 “GAP(Good Agricultural Practice)”

GAP「農業生産工程管理」にもとづく品質保証

- 土や水の安全性
- 正しい農薬の選択・使用についての記録
- 収穫後の衛生的な取扱い
- ねらいを定めた的確な残留農薬検査

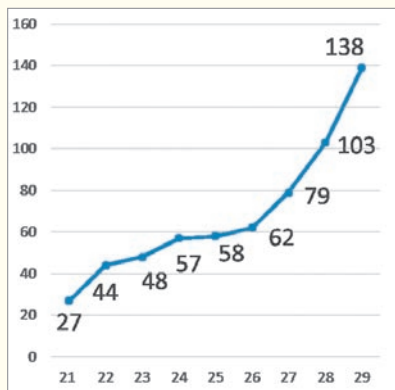
- ☆各段階での安全性チェック
- ☆予防型の取り組み
- ☆信頼性の高い生産管理体制で全数保証が可能に！

このマークが目印



島根県版GAP “美味しまね” 認証制度

GAP手法を導入した島根県版の基準に基づいた「農産物の安全性」と優れた品質を兼ね備えた産品を生産する生産者、生産方式を島根県知事が認証する制度です。



美味しまね認証への注目は年々高まり取得者も増えています。
【H29.10月時点で138品目が認定】

各農家が抱える課題の把握から、解決方法を一緒に考え、改善していくまでの段階を全面的にコンサルティングし、審査までスムーズに進めます（無料）

美味しまね認証 [検索](#)



島根県観光キャラクター「しまねっこ」 島根県産第1830号

《問い合わせ先》 島根県西部農林振興センター農政部農政課 TEL : 0855-29-5754

「寿ロード」高知・よさこい演舞と「大相撲岡山場所」観戦の旅

10月23日(月)から24日(火)の2日間、恒例の「寿ロード」が開催されました。37回目を迎える今回は、例年の歌謡ショーから趣向を変え、「高知・よさこい演舞」と「大相撲岡山場所」観戦の旅を楽しんでいただきました。

1日目は台風一過の秋晴れの下、高知「桂浜」と今年オープンしたばかりの「高知城歴史博物館」を観光していただき、宿泊先の「三翠園」では本場高知の「よさこい演舞」を鑑賞しました。一緒に踊りを楽しまれる方もいらつらつしたり、カラオケで自慢の喉を披露される方もいらつしたりと、高知の一夜を楽しんでいただきました。

2日目はいよいよお楽しみみの「大相撲岡山場所」の観戦です。生で見る力士の想像以上の身体の大きさには皆さん驚いており、その身体と身体がぶつかり合う音からも迫力が伝わってきました。取り組み以外でも「ちびっこ相撲」やユーモアを交えた「相撲甚句」、太鼓の打ち出しなど、最初から最後まで飽きさせない内容で会場を沸かせました。中でも結びの一番、白鵬

と稀勢の里の横綱同士の手に汗握る取り組みは、本場所さながらの盛り上がりでした。滅多に見ることのないひと時に皆さん大変満足のご様子でした。来年も今年以上に楽しんでいただける企画を準備して、皆さんのご参加をお待ちしております。



グラウンド・ゴルフでナイスショット!! 地区本部長杯開催終了!!



10月5日、浜田市弥栄運動広場にて、「第18回J.Aしまねいわみ中央地区本部年金友の会地区本部長杯グラウンド・ゴルフ大会」が行われました。

当日は絶好のグラウンド・ゴルフ日和のなか、地区予選を勝ち抜いた総勢131名の年金受給者の皆さんで盛大に開催されました。グラウンド・ゴルフの歴史は比較的浅く、昭和57年に鳥取県泊村(現・湯梨浜町)で考案されました。身近にある広場や公園、学校のグラウンドなどで楽しめるスポーツ、という名前の由来のように手軽に楽しめる、地域の人々による手作りのスポーツとして誕生しています。



当日の結果は次の通りとなりました。優勝された梨田さんはホールインワンを3回決められ打数31という素晴らしい成績で優勝を決められました。また、上位16名の方はいわみ中央地区本部の代表として「第4回J.Aカップ島根県グラウンド・ゴルフ大会」への参加権が与えられます。

- 優勝 梨田 一郎 (浜田)
- 準優勝 曾根辻 君子 (浜田)
- 第三位 佐々木 富士子 (金城)



【左より】曾根辻様 梨田様 井上本部長 大谷会長 佐々木様

JAFしまねクルママスターロールプレイング大会開催!



10月25日(水) 大社文化プラザうらら館にて、JAF自動車共済「クルママスター」への保障拡充を提案するロールプレイング大会が開催されました。

各地区本部から選ばれたスマサポ(自動車共済担当)10名が自動車共済継続手続きの為に来店した契約者役を相手に「挨拶」↓「加入内容の確認」↓「クルママスターへのグレードアップ提案」↓「web未加入車両情報の収集」↓「新規見積依頼」↓「web約款のお勧め」までのロールプレイングを行い、いわみ中央地区本部からは、浜田西支店の西口職員が代表として出場しました。

契約者役の質問には相手の目を見ながらゆっくり丁寧に説明ができ、十分に理解していただきたいという思いが感じられるロールプレイングを行いました。

惜しくも入賞は逃しましたが、「最初が出るのが嫌でしたが、今ではすごくいい経験をさせてもらったと感謝しています。」と達成感あふれる笑顔で話してくれました。



新入職員の農業実習体験

いわみ中央地区本部では、10月2日から6日まで今年度入組した新入職員2名が農業実習を行いました。

春に続き2回目の農業実習で、今回は浜田市金城町の花卉農家での実習となり、指導を仰ぎながら体験をしました。

実習ではプランターに土を入れ、種を蒔く作業やポット苗の草取りといった細かな作業など、神経を使う出荷作業も体験しました。受け入れ農家では、

「慣れない作業で、神経も使いながら一生懸命手伝ってくれました。花卉農家の大変さなど体験を通じて感じていただけると嬉しい。」とコメントをいただきました。

新入職員は「外から見ただけでは分からない仕事を効率的に進めるための整理や工夫がそれぞれにあり、大変勉強になりました。花卉農家の大変さも体験できました。」と感想を述べました。



サプライズ



浜田市金城町 Kさん



浜田市宇津井町 植田 千鶴さん
大蛇?



産直トピックス

9月の営農塾

いわみ中央地区本部では、9月13日に2期生の第1回目の営農塾が開催されました。座学では野菜づくりの基礎知識、秋まき大根・キャベツの栽培について説明が行われました。実習ではマルチ張り、キャベツの苗植え、大根の種まきが行われました。天候に恵まれ、作業は手際よく進みました。

第2回目は9月27日に開催されました。座学では、農業用語の説明、春菊の播種について説明があり、実習については雨のため、美川選果場の軒下で行われ、春菊の播種のみとなりました。両日とも塾生のみなさん班ごとに相談をしながら、楽しそうに作業され、終了後は熱心に質問をされておられました。

10月は圃場でのネット張りを予定しています。



冬野菜を使って おいしいキムチを 作ろう！

冬野菜を通して、浜田の農産物をもっと知って味わってみませんか？産直さんさい市場を利用したことがある人もない人も是非お申込みください。

[日時] 平成29年12月5日（火） 10：00～12：00（受付9：30）

[場所] JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあいホール

[内容] おいしいキムチづくり

原材料：だいこん、はくさい（予定）

講師：朴 銀璟 氏（浜田市弥栄町）

[対象人数] 30名（申込先着順）

[参加費] 無料／エプロン、筆記道具持参

[申込] 電話もしくはFAXで住所、氏名、電話番号をお知らせください。

[申込期間] 平成29年11月10日（金）～平成29年11月28日（火）

●●●● お問合せ・申込先 ●●●●
浜田市黒川町3741

JAしまね いわみ中央地区本部 営農経済部 営農企画課／木村、松岡
(TEL0855-22-8812/FAX0855-22-0679)



浜田市旭町で、10月29日(日)に第7回ハッピーハロウィン2017が開催されました。当日はあいにくの雨模様で、期待していた街歩きが出来ず、体育館の中での開催でしたが約280名の参加がありました。このイベントは今市公民館が主催で行われ、毎年工夫された仮装で大人も参加。ファッションショーも行われました。子供達も可愛く仮装し、トリックオアトリートと言ってお菓子をもらい喜んでいました。

地域の子供たちとハッピーハロウィン!



平成29年度 農業所得申告支援帳票の申込みのご案内

今年度も農業所得支援帳票の作成・配布を受け付けします。
ご利用を希望される方は、JA各支所・事業所・各営農経済センターで下記の通り申込みをお願いいたします。
なお、継続利用契約の申込みはお引き受けできませんので、ご了承ください。

1. 申告支援の内容

- ①農業収支計算明細書（1年間のJAでの貯金取引を科目別に分け、表にします。）
- ②農業収支内訳準備表（科目別に集計された一覧表になっています。）

2. ご利用方法

集計口座は、3口座まで、ご家族の口座でも集計できます。

3. ご利用料金

1農家 1,000円（税込）
JAから農家への郵送代等に利用させていただきます。

4. 申込締切日

平成29年12月22日（金） 各支店・事業所・営農経済センター必着

5. 帳票のお届け予定時期

（上記期限までに提出された場合）
平成30年1月中旬ごろ郵送にてご自宅へお届けする予定です。

【お問い合わせ先】
営農経済部 営農企画課 TEL0855-22-8812

「にこにこおにぎり大作戦」米消費拡大

J Aしまねいわみ中央女性部（徳田マスエ部長）は、10月27日に「にこにこおにぎり大作戦」を展開しました。この取り組みは、今年度全国女性組織協議会が統一行動として行い、各地区本部の女性部が取り組んでいます。当地区本部女性部は、職員や女性部を対象に行い、米消費拡大を呼びかけました。当日は、J A女性部員や地区本部役員が昼になると一斉に会場にきて、女性部の皆さんが準備した白米をラップにのせ、好みの具材を入れて、おにぎりを完成しました。

また、この日は特別に豚汁を作りふるまいました。参加者は「新米は美味しい。管内の米をもっとPRして、米生産者が



喜びがようにもつと国民がお米を食べなくてははいけませんね。日本の大切な主食ですね。」とほかほかのおにぎりをかみしめて食べていました。職員も自分で握ったおにぎりに大満足！
全国で約58万人いる女性部メンバーが1人当たり2個おにぎりを握ると116万個（精米75トン）となります。この取り組みに多くの参加を呼び掛けます。

「日農家レストランオープン！」

J Aしまねいわみ中央女性部弥栄（徳田マスエ部長）は、10月11日に「1日農家レストラン」を開催いたしました。今年で6回目を迎える1日農家レストランは、例年と会場を変え弥栄町のフットサル場に隣接する施設にて行いました。女性部員や地域の方など約100人のお客様にご来店いただき盛況に終える事が出来ました。

地元の食材を中心に、そうめん瓜の白和え・黒米おはぎ・鶏肉とさつま芋の南蛮漬けなど17品のメニューを提供しました。今年度J A女性部が取り組んでいる米消費拡大の一環である「にこにこおにぎり大作戦」から、ご飯は自分で握りおにぎりにぎつてもらいました。

ご来場いただいたお客様は、「品数が多いけどどれも全部食べてみたいから、お皿がいっぱい。全部食べれるかな？」と心配されましたが、楽しいお



しゃべりをされながら満足していただきました。
農家レストランを地域の方に楽しみにしていただいている事は、弥栄女性部にとって活力となっています!! これからも続けていきたいです。



● 10月講義 「陶芸教室」



JA女子大学いわみ中央キャンパスは、10月12日に陶芸教室を行いました。講師に浜田市旭町丸原にある石見雪舟焼きの福郷惣作先生親子を招き、この日は女子大OGも参加し約30名が受講しました。

最初に、しっかりこねられた土を形にしていく前に、茶碗やお皿、マグカップなどそれぞれの作り方の基本を解りやすく丁寧に教えていただきました。

早速、それぞれが作品のイメージを描きながら作業開始。集中しながら真剣に作っていました。福郷先生にも手ほどきを受けながら、大皿やマグカップ、コースター、花瓶など世界に一つしかない自分だけの作品を2時間かけて仕上げました。これから窯に入れ色が付きます。女子大生は「どんな色に仕上がるのか楽しみです。陶芸って初めての体験ですが、楽しいですね。またやりたいです。」と喜んでいました。また、隣でおして話もはずみOGの皆さんとの親睦も図られ楽しい講義となりました。



雪舟焼 紹介

「涙のねずみ」を描いて有名な画僧雪舟に深く傾倒し、その雪舟の芸道の精神を何とか陶芸の上に再現したいものと、昭和20年8月、福郷柳仙が初代として窯を築き「雪舟焼」と命名しました。長年作陶の技法、工法を研鑽し自らの考案による独特の雲模様を釉薬にひそませたものを特技とし、古陶器をしのぶ寂びた土色の味のもの、時代に適応した形と清新さをもつ焼きものづくりに励んでいる。

- 名 称 雪舟焼 (セッシュウヤキ)
- 所在地 〒697-0426 島根県浜田市旭町丸原 1
- T E L 0 8 5 5 - 4 5 - 0 0 3 6

岡山発 (龍宮)ラスベガス直行便往復利用 各地からの往復送迎バス付

4泊とも2名様より1部屋ご用意

名物料理を含めた全食事付

安心の添乗員同行
+ 現地日本語ガイド同行

総合インバウンド旅行
JAL主催 総合インバウンド
の企画・実施。本旅行の
付帯の諸条件となります。
(西国コース対象です)

刺激的なエンターテインメントシティ

アメリカ国立公園と絶景パワースポット

ラスベガスと絶景大自然 グランドサークルを巡る 7日間



グランドキャニオンの大自然



ラスベガス

旅行代金 大人お1名様・2名様1部屋利用、指定駐車場所起点(税込)

438,000円

旅行実施日 平成30年2月25日~3月3日

- 申込金 50,000円
食事条件 朝食4回・昼食5回・夕食5回
募集人員 20名様
添乗員 岡山空港より同行いたします
申込締切日 出発日の1カ月前

旅行代金に含まれないもの

- バスポート取得印紙代 11,000円(5年)
海外渡航手数料 4,320円
空港料・利用料 7,460円
航空保険代 別途
燃焼サーチャージ 7,600円
一人部屋追加料金 78,000円(4泊)

トラベリンフォメーション

- バスポート残存期間
入国時に3ヶ月以上必要
●通貨: ドル(1ドル約115円)
●時差: 日本より16時間遅れています

Table with weather data: 平均気温, 最高, 最低 for 浜田, ラスベガス, モンテアル, グランドキャニオン

各地厳選ホテル

1日目: ラスベガス トロイキャサスラスベガス グランドローバーハイヒルトン
2日目: グランドキャニオン リバティンデックスホテルズ スイーツグランドキャニオン
3日目: ベイジ コドヤードバイ マリOTTレイクハウエル
4日目: ラスベガス ベラージュ ラスベガス

旅のポイント

1 冬こそグランドサークルに行こう! 空気が澄んでいる冬だからこそ美しい景色がご堪能できます!
2 宿泊のホテルは「これぞラスベガス!」という圧巻な噴水ショーが行われる、ラスベガスのシンボリック存在「パラージオ ラスベガス」にご宿泊(5つ星)
3 初日ラスベガス到着時から帰国日迄、現地日本語ガイドが同行。添乗員と現地ガイドの2名体制で安心のツアー内容です。

Itinerary table with columns: 日次, 都市名, スケジュール, 入場観光, 下車観光, 車窓観光, 食事, 宿泊

海外旅行(発着) 旅行の手続きを依頼し、お申し込みください。本旅行は次の条件に基づきます。

観光庁長官登録旅行業第939号 (株)農協観光代理店 JALまねいわか中央旅行センター

旅行企画・実施 NOKYO TOURIST CORPORATION 株式会社農協観光

キラリ ー 顔！

ちびっこサッカーチームの紹介

「浜田FCコスモスジュニア」は2015年に社会人クラブ「浜田FCコスモス」のジュニアチームとして発足しました。

現在は小学生以下総勢22名で活動をしており、毎週火曜日と金曜日にサンビレッジ浜田のグラウンドで練習に取り組んでいます。

木曜にはサッカースクールとして、他のクラブの子供たちや初心者の子供たちとも交流をしています。

発足して間もないチームですがトップチームである浜田FCコスモスの選手たちの指導のもとサッカーをより楽しみ、より上手くなれるようにこれからも精一杯練習に励んでいくので、皆様も応援をよろしくお願いします。



代表：虫谷 博慎

福祉センター通信

～JA福祉用具貸与からのお知らせ～

今回は歩行車とシルバーカーの違いを簡単に説明させていただきます。

シルバーカー

自立歩行が可能な方のお散歩やお買い物をサポートする歩行補助具です。荷物を運べる収納スペースや、休憩するための座面がついているのが特徴です。ご使用になる場面や用途に合わせた、様々な機能があり、生活を楽しく演出します。



歩行車

押し手のハンドル部分が、身体を囲う形となっているのが特徴です。体重を支えながら動かすことができ、背筋を曲げずに安定した姿勢が保てます。シルバーカーでの補助に不安を感じられている方や、歩行訓練におすすです。



シルバーカーと歩行車の比較

具体的に歩行車とシルバーカーの違いを上げてみると下記のとおりです。下記の機能分けが絶対ということではなく、混じっていることも少なくありません。機能の基準も、これはというはっきりした定義はありません。

	シルバーカー	歩行車
使用者	自立歩行が可能	歩行に際して体重の支え必要
重量	約1.5kg～4.0kg	3.0kg～10kg以上
ハンドル	使用者の前面にあり手の甲が上になるようにもつ	使用者の側面にあり、脇をしめて歩くことが可能
姿勢	体が後輪の後ろに来るために、前かがみになりやすい	体を後輪の間に入れることで姿勢よく歩ける
価格	1万～2万	2万～5万
介護保険適有無	適用外	適用(利用者は1、2割負担)

詳細は福祉センター 佐藤にお問い合わせ下さい ☎22-8918



採用者 高橋 佑未子 (浜田支店) 平成29年11月11日付

退職者 森岡 祐子 (福祉センター) 佐々木 輝美 (福祉センター) 平成29年10月31日付

人事異動

12月7日(木) 午後3時から午後7時まで 浜田東支店

12月6日(水) 午後3時から午後7時まで 旭支店

11月28日(火) 波佐事業所

年金相談会



ハクサイ の 上手な貯蔵方法

板木技術士事務所 ● 板木利隆

大きく育ち、固く結球したハクサイは、一斉に収穫するだけでなく、ある程度畑に残して順次収穫し利用したいものです。

この場合、畑でそのままにしておくと、厳しい霜や寒風のために、球の頂部の柔らかい葉や外葉がカサカサになり、やがてそこから腐って食べられなくなります。防寒対策を施して長い間利用したいものです。

一番簡単な防寒対策は、霜が降り始めたころ、先に収穫した株の少ししおれかけた外葉を球の頭上に4~5枚覆いかぶせておくことです。少ししおれかけていた方が球になじみやすく風で吹き飛ばされにくいので好都合です。

畑にある程度長く置く場合は、なるべく多くの外葉で球を包むようにして、ポリテープや細縄などで縛っておきます。元気が育つと葉折れがひどく、作業しにくいので、多少霜に遭い葉が柔らかさを増してから作業するようにしましょう。

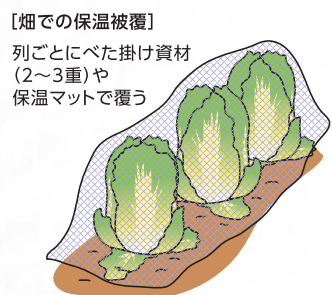
相当広い面積の畑で多数の株を貯蔵するには、べた掛け資材（長繊維不織布、割繊維不織布）を広げて、頭上に2~3枚重ね掛けするのが効果的です。プラスチックフィルム、特にポリフィルムは、じか掛けにするとその直下は一時的に外気温よりも低くなってしまいますので、使用しないでください。

大面積の栽培での本格的な貯蔵法として困り貯蔵法

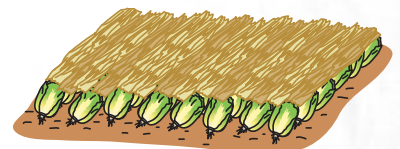
があります。これは、ハクサイを畑から根ごと引き抜いて、別の場所に根を下方に向けて密に並べ置き、上に稲わらなどの保温材で覆って寒さから守る方法です。この場合、寒害を受ける前に、通常よりもやや若取りすることが大切です。そして寒害を受ける直前に貯蔵に取り掛かるよう配意します。この方法を上手にすれば、約2カ月も長期貯蔵することが可能です。

いずれの防寒、貯蔵方法でも、貯蔵する前にアブラムシやアオムシなどが寄生していると増殖してしまう恐れがあるので、事前に薬剤防除をすることが肝要です。

収穫後に短期間品質を保持するには、新聞紙にくるんで涼しい場所に立てて置くのが簡単です。これで約1週間鮮度を保てます。



[畑でまとめて貯蔵(約2カ月)]
根を付けたまま株を引き抜き、まとめて稲わらで覆う



[家庭での簡易貯蔵(約1週間)]
新聞紙にくるんで冷暗所に。頭を上に向けて

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

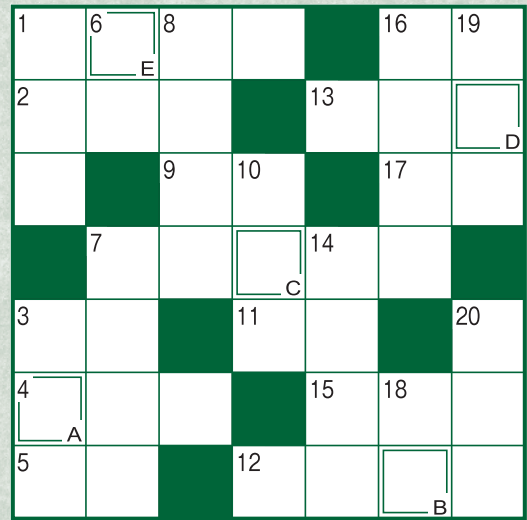
タテのカギ

- ① 2人組はコンビ、3人組は—
- ③ 親同士がいとこです
- ⑥ —に交われれば赤くなる
- ⑦ 「おはよう」とか「さようなら」とか
- ⑧ コロンブスはインドを目指して—を続けました
- ⑩ カカオ豆から作る飲み物
- ⑫ サンタクロースが乗ったそりを引きます
- ⑬ ブーケともいいいます
- ⑮ 太陽が沈むとやってくる
- ⑯ 進化の反対語
- ⑰ 人の言葉をまねるのがうまい鳥。—返しに答える

ヨコのカギ

- ① 大みそかには—そばを食べる人も多い
- ② 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- ③ 物を燃やすと残るもの
- ④ 鶏の頭の赤い冠
- ⑤ 何度も練習して、ようやく—をつかんだ
- ⑦ 「山!」「川!」
- ⑨ 現在よりも前です
- ⑪ 庭に掘りたがる犬もいます
- ⑫ デジタルカメラには装填(そうてん)しません
- ⑬ 少年剣士たちが振る物
- ⑮ 月曜と水曜の間
- ⑰ お子様ランチに立てられていることも
- ⑱ 狩りにも使われる鳥

二重マスの文字を A ~ E の順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成29年12月5日(火)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆
「コハルビヨリ」



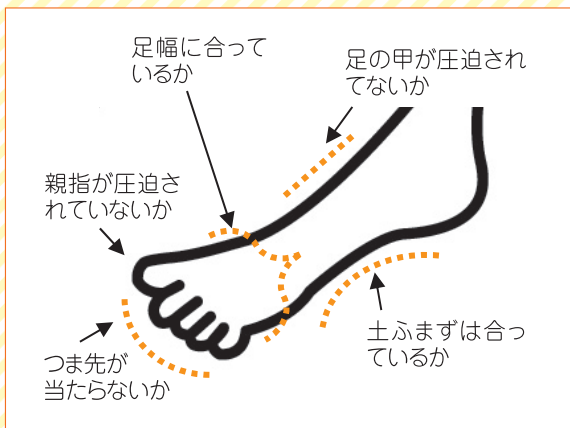
お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ
健康散歩
JA島根厚生連

正しい靴選び

「足は第二の心臓」と言われていることをご存じですか? 足は歩行や運動をすることで筋肉を動かし、血液循環を促進させて足の裏まできた血液を全身に送り返すポンプのような役割をして心臓の動きを助けています。元気な体をつくるうえでも、歩行や足の運動は大切なポイントです。しかし、足に合わない靴は、足・膝・腰の痛みや、転倒の原因になることもあるため、正しい靴選びは重要です。つま先の細いハイヒールを長期間はいて外反母趾になったり、タコやウオノメ、扁平足、巻き爪になったりすることもありますから、足に合った靴を履くことで足の変形を予防することができます。

一般的に靴選びで大切な事は、つま先に余裕があり、足の甲はひもやファスナーなどで調節できる事、踵は包み込むようにしっかりと固定できる事、靴底の踵部分は幅広で安定している事などです。また、適切な中敷を選ぶことにより外反母趾やO脚による膝の痛みを和らげることが出来る場合もあります。



理事会情報 (9月28日開催)

協議事項

- ① 生産資材価格低減プロジェクトの取りまとめについて
- ② JAしまね内部統制整備方針設定について
- ③ 場所別部門別損益管理の統一基準について
- ④ 平成30年度事業計画の基本方針とスケジュールについて
- ⑤ 自己改革・組合員対策に関する今後への取り組みについて
- ⑥ 地区本部運営委員会運営規程の一部改正について
- ⑦ 文書取扱規程の一部改正について
- ⑧ 諸規程類管理規程の一部改正について
- ⑨ 「合同会社アグリサポートおーなん」への外部出資について

報告事項

- ① JAしまね農業振興支援事業のPR方法について
- ② 県への農業政策および予算に関する要望書の提出について
- ③ 平成29年度山陰ブロックTACパワーアップ大会発表大会の結果について
- ④ 西条柿共同利用施設の広域利用および

その他

- ⑤ 地区本部間連携について
- ⑥ 米穀園芸情勢について
- ⑦ 畜産情勢について
- ⑧ 平成29年度第3四半期の余剰金運用計画額および運用方針について
- ⑨ 組合と理事との取引(契約)の報告について
- ⑩ 不祥事件にかかる島根県からの注意喚起文書の受領について
- ⑪ 平成29年18号台風にかかる報告について
- ⑫ 平成29年8月末月次決算報告について
- ⑬ 特別損失にかかる会計処理について
- ⑭ 小水力発電所改修工事業者の決定について
- ⑮ 総代選挙の実施結果について
- ⑯ 平成29年度下期主な会議日程の一部変更について
- ⑰ 平成29年度「地域貢献・地域活性化団体活動表彰」受賞団体の決定について
- ⑱ 新退職金制度の設計方針について
- ① 農政をめぐる情勢について
- ② 収入保険制度の概要について(現状報告)
- ③ その他 青年理事による活動報告等

組合員アンケート調査へのご協力のお願い

JAしまねでは、より地域と一体となったJAであることを目指して、無作為に選ばせていただいた組合員の皆さま6,000名を対象にアンケート調査を実施させていただくことといたしました。

本年12月中旬に、対象者の皆さまに郵送にてアンケート調査票を送付させていただきますので、お忙しいこととは存じますが、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。

JAしまねびより10月号の記載内容に関するお詫びと訂正

P7. 第11回 全国和牛能力共進会 結果報告 第7区 (総合評価群:肉牛群) 出品No.7 JA仁多肥育センター (誤) 雲南市 → (正) 奥出雲町
 謹んでお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

知って納得JA
 ー協同組合の力ー

Q JAはなぜ銀行や保険会社のような事業をしているの?

A 信用・共済事業を通じて、組合員の営農とくらしを守り、より豊かにするためです。

協同組合のルーツの一つは信用・共済事業です。特に農村では、地域の人々がお金や米を出し合って積み立て、そこから困った人がお金を借りたり、災害に遭われた人にお金や米を援助したりするなどの仕組みが、草の根的につくられてきました。こうした地域の「相互扶助」の仕組みが、信用・共済事業として発展してきました。

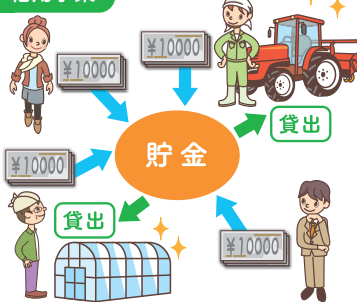
JAの信用事業は、組合員間で資金を積み立てて融通し合うので「相互金融」と呼ばれ、組合員の営農やくらしに役立てられています。

JAの共済事業は、互いを信じ救い合う「相互扶助」の精神の下で行う非営利事業です。組合員のくらしを守るため、「ひと」「いえ」「くるま」などの保障を充実させています。

(監修=広島大学 助教 小林元)

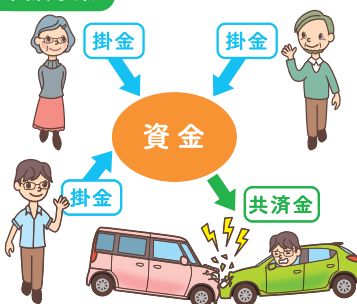
「協同の精神」に基づいて行われる JAの信用・共済事業

信用事業



JAとJA信連、農林中央金庫(農林中金)は「JAバンク」を構成して、金融機関として機能しています。JAバンクはグループ全体のネットワークと総合力で、農林水産業や国民経済の発展に貢献しています。

共済事業



JAとJA共済連が共同で共済契約を引き受け「JA共済」として保障を提供しています。JAはJA共済の窓口として各種手続きを行い、JA共済連は各種の企画、仕組み開発、資金運用、支払い共済金にかかる準備金の積み立てなどを行っています。

耕そう、大地と地域のみらい。

JAしまね統合2周年企画旅行

出雲縁結び空港より



直行チャーター便で行く!!



「はての浜」久米島と宮古諸島5島巡り

現地では
JAしまね統合2周年企画として
JA特産品が当たる
抽選会を実施!!

(宮古島・伊良部島・下地島・池間島・来間島)

3日間

2泊とも2名様より1部屋をご用意

旅行実施日 平成30年

2月21日(水)~23日(金)

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港起点、税込)

149,800円

※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

西部地区(島根おち・いわみ中央・西いわみ)より便利な送迎プラン

島根県西部地区より出雲縁結び空港まで往復8,000円(税込)にて送迎バスをご利用いただけます。(配車場所についてはお問い合わせ下さい)
※送迎バスプラン希望者が20名様を上回る場合、運行されず。19名様以下の場合、お客様自身で出雲縁結び空港迄お越し下さい。

掲載のツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。

※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求ください!



- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| JAしまねくにびき旅行センター ☎0852-55-3041 | JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305 | JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008 |
| JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699 | JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625 | JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820 |
| JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118 | JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501 | JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587 |



JAしまね

定期貯金

あったか キャンペーン 2017

キャンペーン期間 2017.11.1(水)-12.29(金)

期間中、定期貯金(20万円以上)を新規でご契約いただいた方に最大3つの特典プレゼント!!

特典1 もれなくちよリスグッズプレゼント!!



給与振込・年金受取・年金予約・各種ローン・JAカード・ネットバンクのいずれかのお取引がある方、または、期間中に新たにいずれかのお取引をご契約いただいた方 特典2・3をプレゼント!!

特典2 ちよリスグッズプレゼント!!



特典3 ご契約いただいた方の中から抽選でプレゼント!!

美味しく食べよう島根のお米

ご契約額20万円につき抽選権を1口お付けします。

10名様 高級炊飯器&島根米のセット



600名様 島根県産ごはんのお供セット



懸賞要領

対象商品/定期貯金(期間1年以上)、結いの恵み
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。
※窓口でお預け入れいただいたものに限りです。

応募対象者/・期間中、定期貯金を新規で20万円以上契約または、20万円以上増額された個人の方。
・期間中、結いの恵みを新規で契約された個人の方。

賞品内容/10名様に高級炊飯器&島根米のセットをプレゼント
600名様に島根県産ごはんのお供セットをプレゼント

応募方法/対象商品ご契約額20万円につき抽選権を1口お付けします。

当選発表/平成30年1月下旬頃、ご当選された方に対し当選通知をお送りします。

抽選権の失効/抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。

個人情報の取扱/取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問合わせください。

エリンギパスタ



エリンギの輪切りとみじん切り二つの食感が楽しめるパスタです。キュッキュとエリンギの音がするまで炒めましょう。

●材料 (2人分)

パスタ	160g	にんにく	1かけ
エリンギ	1パック	オリーブ油	大さじ2
ミニトマト	1/2パック	塩	少々
トマト	1個	こしょう	少々
合いびき肉	80g	大葉	2枚

●作り方

- ①エリンギは1cmの輪切りにし、上の部分は粗いみじん切りにする。
- ②ミニトマトは横に半分切る。
- ③トマトは皮付きのまま、ざく切りする。
- ④にんにくはみじん切りにする。
- ⑤塩を入れた湯でスパゲッティを茹ではじめる。
- ⑥フライパンにオリーブ油、にんにくを入れ火にかける。
- ⑦合いびき肉を入れ炒める。
- ⑧エリンギは、塩を少し入れ炒める。
- ⑨ミニトマトを入れ炒め、少ししたらトマトを入れ炒める。
- ⑩塩、こしょうをしてパスタを絡める。
- ⑪ぎざんだ大葉をのせる。

ほうれん草のミルクポタージュ



緑色の体も心も温まるスープです。ほうれん草嫌いなお子様でも食べられるかもしれませぬ。鉄分たっぷりなほうれん草の青臭さもなくなり、したくなる優しい味のスープです。

●材料 (4人分)

ほうれん草	1束	牛乳	3カップ
長ねぎ(斜め薄切り)	1/2本分	生クリーム	1/2カップ
オリーブ油	大さじ1	塩、こしょう	各少々
米粉	大さじ3	生クリーム(仕上げ用)	適宜
固形スープの素	1個		

●作り方

- ①ほうれん草はゆでて3cmの長さに切る。
- ②鍋にオリーブ油を熱し、長ねぎを炒める。しんなりしたらほうれん草と米粉を入れ炒める。
- ③水1カップと牛乳、固形スープの素を加え、鍋底をへらでときどきかき混ぜながら、弱火で煮る。
- ④火を止め、バーミックス又はミキサーでなめらかにつぶし混ぜる。
- ⑤鍋に戻し生クリームを加えて温め、塩、こしょうで味を調える。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、隠岐郡西ノ島町にある焼火神社(たぐひじんじや)です。一条天皇の時代(1000年頃)の創建と伝えられています。本殿は山腹の岩窟に半ば埋もれるように建てられており、本殿・通殿・拝殿からなる社殿は国の重要文化財に指定されています。また、神社一帯は県の天然記念物に指定されています。

編集後記

今月のトピックスに掲載した子育てフェスinいわみには、当部署からも出店しました。JAグループの子ども雑誌『ちゃぐりん』に掲載されている工作を子どもたちにとって遊んでもらいましたが、準備した工作セットが昼過ぎにはなくなってしまうほどの大盛況でした。(藤)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

